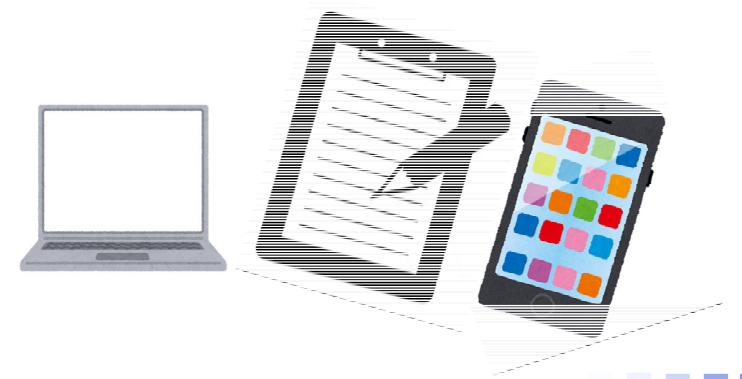


2021年3月 神奈川大学卒業生調査の実施結果について

本学では2021年2月～10月に卒業生調査を実施し、2021年3月卒業生3,827名の62.1%にあたる、2,375件の回答をいただきました（うち有効回答2,022件）。

多忙な時期にも関わらず多くの卒業生にご協力いただきましたことに感謝するとともに、調査結果につきまして、抜粋してご報告いたします。

ご意見については、学内で共有し、確実に改善に活かしてまいります。



Q 以下の項目は、大学生活を通じてどの程度身についたと思いますか。

「大学で身についた」上位5項目

- 第1位 組織や社会のルールを守れる (44.8%)
- 第2位 お互いの意見を尊重できる (43.2%)
- 第3位 人間関係を築き、協働できる (36.6%)
- 第4位 知識や情報をもとに、自分の考えや意見をもつことができる (34.9%)
- 第5位 社会人として果たすべき役割や責任を理解している (33.2%)

Q 以下の項目は、**大学生活を通じてどの程度身についた**と思いますか。

「大学で身についた」下位5項目

- 第1位 ボランティア活動や地域活動に協力している (11.3%)
- 第2位 日本語以外の言語を使って書いたり、
会話したりすることができる (11.4%)
- 第3位 情報通信技術 (ICT) を運用できる (13.6%)
- 第4位 知識や技能を応用し、提案・企画ができる (18.7%)
- 第5位 量的なデータを分析し、物事を把握できる (20.6%)

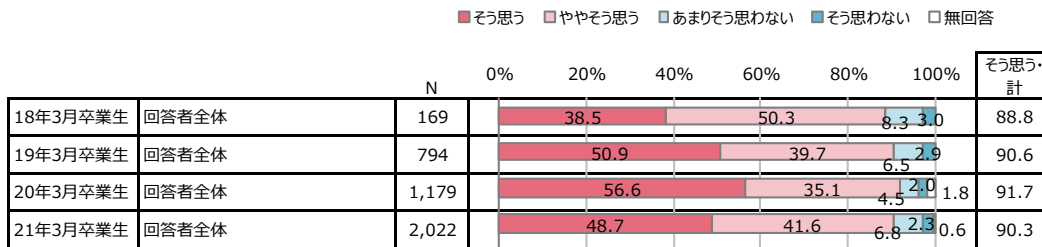
Q 本学に対する**現在の評価（満足度）**として、あてはまるものを選んでください。

「満足している」上位5項目

- 第1位** 図書館など自主学習用の施設や環境が充実（43.0%）
- 第2位** 学食などの飲食施設が充実している（36.0%）
- 第3位** 学内ネットワーク設備やコンピュータの施設・設備が充実（35.9%）
- 第4位** 学生生活が楽しめる（34.8%）
- 第5位** 学びたい学問が学べる（31.2%）

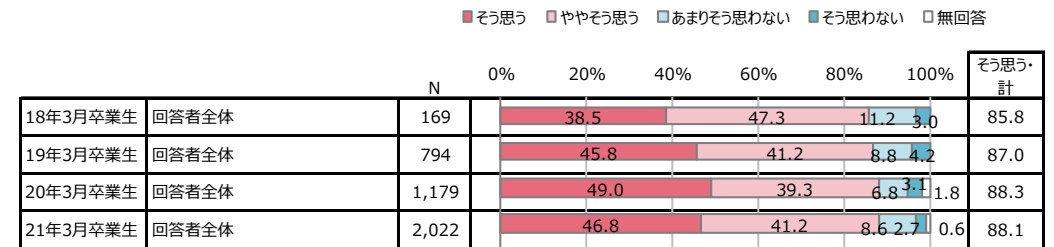
Q 本学に対する現在の気持ちとして、あてはまるものを選んでください。

(1) 本学を卒業したことに満足している



90.3%が満足

(2) 本学の学部・学科で学んだ意義があった



88.1%が意義があった

※いずれも「そう思う」「ややそう思う」の合計

Q 学修以外に在学時に取り組んだことをすべて選んでください。

第1位 アルバイト (84.9%)

第2位 学内のサークル・同好会活動 (34.4%)

第3位 インターンシップ (32.5%)

第4位 部活動 (17.2%)

第5位 海外留学 (10.1%)

前年度調査に比べて、部活動や
インターンシップに取り組んだ学生が増加

【その他の選択肢】 委員会活動、学外のサークル・同好会活動、文化祭、その他学内行事、ボランティア・NPO活動、その他

Q 本学で大学生活を送ってよかったと感じたことについて教えてください。

FYSを通じて早い時期から大学生活の過ごし方、レポートや発表の方法などを学ぶことができた。

自分以外にも一人暮らしの友人が多く、生活で困った時に助け合えた。

English Loungeなど、やる気のある人がプラスアルファでどんどん学べる環境がある。

就職、資格取得といった学生に対するサポートが充実していた。

学生数が多い大学であるため、先生との距離は遠いものだと思っていたが、密度の高い指導を受けることができた。

実験設備が充実しており、学生も自由に使うことができた。

教養科目、専門科目の数が豊富で幅広い講義の中から興味のあるものを選択することができた。

総合大学ならではの豊富な学び、学生への手厚いサポート、充実した設備、教員や友人との出会い、など

Q 本学がどうであればより魅力的な大学になると思いますか。

入学前から情報共有出来る友達を作れる場を設ければ、より良い学生生活のスタートダッシュに繋がる。

地域の企業やお店ともっと深く交流出来る場を設けてほしい。

インゼミ大会におけるキャンパス間での交流など、もっと活発な学習が出来るようにしてほしい。

Wi-Fiの電波が届きにくい場所がある。

1年、2年次からもっとキャリアサポートを受けられる環境を作ってほしい。

カフェテリアを含め、学生が意見交換をしたり、落ち着いて本を読めたりする場所を増やしてほしい。

横浜キャンパス内の施設・設備で老朽化しているものが見受けられるので、改修を行ってほしい。

教室等の施設・設備、ICT環境、学部学科・地域間での連携強化、入学前の交流の場に関する改善要望など

● いただいたご意見についての対応・改善策 ●



新型コロナウイルスへの対策を十分にとったうえで、もっと学生がキャンパスに通学出来るようにしてほしい。

2021年度は、新型コロナウイルス感染防止対策を継続しながら、可能な限り面接(対面)授業を実施することとし、授業科目の特質、教育効果の高い授業運営形態、履修者数等に応じて、遠隔授業（主としてオンデマンド型授業）または、それを組み合わせた授業(ハイフレックス型授業)を取り入れながら、前学期授業を開始しました。また、本学学生の皆さんを対象とした新型コロナウイルスワクチンの職域接種を実施しました。今後もひきつづき状況を踏まえつつ、学生の皆さんが安心して学べる対応を検討します。




● いただいたご意見についての対応・改善策 ●



LGBTに配慮した設備を充実させてほしい。

神奈川大学は2018年の「神奈川大学ダイバーシティ宣言」に基づき、多様性に富むキャンパスの創造を目指しています。下記のリーフレット内でLGBTに対する本学の支援についてもご案内しておりますので、ぜひご確認ください。

リーフレット「ダイバーシティって何?」(What is diversity?): https://www.kanagawa-u.ac.jp/att/18402_37899_010.pdf



横浜キャンパス内の施設・設備で老朽化しているものが見受けられるので、改修を行ってほしい。

現在、2022年4月のリニューアルオープンに向けて図書館の改修工事を実施しています。また、17号館、20号館、23号館については理学部の横浜キャンパス移転に合わせて改修工事を予定しており、その他の横浜キャンパス施設についても順次改善に向けた対応を進めていきます。

